

# 1月の園だより

令和 8年 1月 5日  
社会福祉法人 まほろば  
湊 こども園



## あけましておめでとうございます



2026 年が始まりました。今年の干支は「午（馬）」です。馬は常に前に進む動物であることから発展、成長、努力の実りを象徴します。新しい挑戦や目標達成に良い年とされています。4 月の入園・進級からこれまで、子どもたちそれぞれに合った目標を持って過ごしてきました。できなかったことができる喜びや自信を、日々の経験を通して獲得していました。これからも「できる!」「できた!」の積み重ねができる環境作りに、職員一同努めてまいりたいと思います。新しい年もいろいろなことに挑戦してほしいです。

園 長

1月の行事予定			16	金	全体練習①
1	木	元日（休園）	17	土	
2	金	（休園）	18	日	
3	土	（休園）	19	月	清掃デー
4	日	（休園）	20	火	
5	月	保育始め 身体測定（～9日）	21	水	全体練習②
6	火		22	木	体育教室 園庭開放
7	水		23	金	
8	木	体育教室	24	土	
9	金		25	日	
10	土	園庭開放	26	月	
11	日		27	火	
12	月	成人の日（休園）	28	水	リハーサル
13	火	鏡開き お正月あそび（3～5歳児）	29	木	体育教室
14	水	内科健康診断	30	金	ワクワクひろば（5歳児）
15	木	体育教室	31	土	第24回生活発表会（0～2歳児）



※ 1 月の避難訓練は予告なしでおこないます。

<2月の主な行事予定> 2日（月）～7日（土）絵画展示 10日（火）修了記念写真撮影 14日（土）新入園児面接  
17日（火）四園交流（5歳児） 24日（火）～28日（土）作品展示 25日（水）お別れ遠足（5歳児）  
（年間行事予定より変更になりました）



### お知らせとお願い

- ◎ 13日（火）お正月あそび（3～5歳児）…ぶどう組の子どもたちに遊び方を教えてもらい、一緒にお正月あそびを楽しみます。
- ◎ 30日（木）ワクワクひろば…『就学前児が小学校に対する興味・関心、そして期待をもてるようにすること』をねらいに、新湊小学校へ訪問し、5歳児と1年生が交流します。
- ◎ 31日（土）は0～2歳児の生活発表会をおこないます。詳細は後日お知らせします。  
（3～5歳児クラスの方は家庭保育のご協力をお願いします。お仕事で保育が必要な方はお弁当が必要です。保育の方は1月23日までに担任へお知らせください。）  
全体練習・リハーサルは9：45から始めます。



## ＜移動時のお子さまを守りましょう＞

自転車や自動車でのお出かけの際、交通ルールを守り安全に気をつけましょう。

### ＜自転車同乗時の安全ポイント＞

1. 子どもの自転車用ヘルメットは乗車前にかぶせましょう。  
ヘルメットを着用することで頭部外傷のリスクを約 70%低下させます！
2. 乗車後はすぐにシートベルトを着用させましょう。
3. 停車中も転倒するおそれがあるので、子どもを乗せたまま自転車から離れたり、目を離したりしないようにしましょう。
4. 前後に子どもを 2 人乗せる時は転倒防止のために、乗せる時は後部から前部の順、降ろす時は前部から後部の順にしましょう。



### ＜自動車に乗る時はチャイルドシートに乗せましょう＞

チャイルドシートに座ってなく、車の中で転倒シケガをしたと聞いたことがあります。



14日（水）13：00 より嘱託医 西機先生による内科健康診断を行います。  
お聞きになりたいことがありましたら、看護師が担任までお知らせください。



## ＜春の七草＞



春の七草をご存知ですか？

1月7日は人日の節句という5節句の行事の1つとして親しまれてきました。（他に3月3日の上巳の節句、5月5日の端午の節句、7月7日の七夕の節句、9月9日の重陽の節句があります）これは中国と日本の伝統的な風習が合わさってできたと言われています。以前の中国には1月7日に「人」の新年の運勢を占う風習があり、それにちなんで強い生命力を持った7種類の野菜を食べ「無病息災」を願っていました。その7種類の野菜は、せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろです。これらを合わせて春の七草と言います。

冬に不足しがちな栄養素を補うために食べたり、お正月に美味しいものをたくさん食べた胃腸を休ませてあげたりという意味が込められています。

園では春の七草を使ったすまし汁を食べます。



## 【お正月遊び】

1月はお正月遊び（伝承遊び）を楽しみます。

昔から受け継がれてきた伝承遊びには、こま回し、羽根つき、けん玉、あやとり、凧あげなどがあります。伝承遊びを通して、集中力や瞬発力、根気などが育つといわれています。

家族でカルタやすごろくを楽しんではいかがでしょうか？

